



ささえりあ三和便り

ささえりあ三和は熊本市の委託機関で、「城山・高橋・池上」校区にお住まいの方々を担当しています。

大流行の兆し!みんなで予防!

/ロウイルス感染

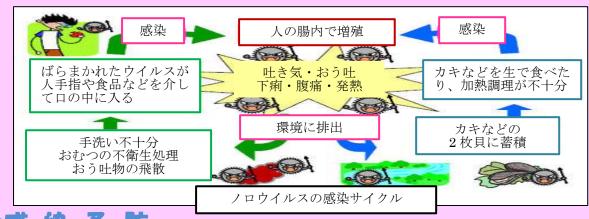
ノロウイルスによる感染性胃腸炎は 11~1 月に多く、ごく少量のウイルスが口から入ることでも感染します。 今シーズンは新型ノロウイルスの発生により大きな流行になるのではと心配されています。

■感染した時の症状

感染後、24~48時間で、吐き気、おう吐、発熱、腹痛、下痢などの症状が現れます。 おう叶は急に来ますので、高齢者では叶物をのどに詰まらせる事故がよくあります。

■感染経路

- ノロウイルスに汚染された食品を食べる。
- 感染した人のふん便やおう吐物を介して他の人へ感染することも多く、適切に処理しないと感染を広めてしまいます。
- ・感染後、ウイルスは1週間程度滞在し、ふん便とともに排出されます。



■感 染 予 防

- ◆きっちり手洗い!2回洗うと効果的です!
 - ・指先や爪の間、手のしわは特に注意して洗いましょう。
 - トイレ後、食事前、調理の際の手洗いの徹底が必要。
- ◆おう叶物の処理には次亜塩素酸ナトリウムを使用します。(アルコールは効果がありません)
- ◆食品はできるだけ熱して食べましょう。
- ◆調理器具はきちんと清掃しましょう。

